



院内トリアージの実施について

当院では、夜間・休日または深夜に来院された患者さんと、救急外来を受診された患者さんに対し「院内トリアージ」を行っております。



院内トリアージとは

救急外来受診の方に対して緊急度・重症度を判定し、より早期に診察が必要な患者から優先して診察する仕組みです。

診察は受付順ではなく、順番が前後することや診察までに時間を要することがありますが、ご理解、ご協力のほど宜しくお願いします。

救急外来での受け付け



問診票の記載、体温・血圧などの測定



院内トリアージ



診察



ご気分や病状の変化、質問などございましたら、いつでも受付や看護師にお声がけ下さい。

平成24年3月26日

船橋総合病院 院長



JTASレベル	再評価時間
蘇生	治療の継続
緊急	15分ごと
準緊急	30分ごと
低緊急	60分ごと
非緊急	120分ごと

蘇生（青）：直ちに処置が必要な場合。最優先で救命処置が行われます。

緊急（赤）：命に関わるような危険な疾患が予想される場合。急いで対応が必要です。

準緊急（黄）：血圧などのバイタルサインや意識状態に何等かの異常を認める場合。命に関わるような危険な疾患が予想されることは少ないですが、注意して観察することが重要とされています。

低緊急（緑）：血圧などのバイタルサインや意識状態に異常が無い場合。命に関わるような危険な疾患は予想されない事が多いです。

非緊急（白）：8週間異常続く症状で、血圧などのバイタルサインに異常の無い場合。主に、予防接種目的の方や予約受診の方がこの判定になります。

また、「どのくらいの時間待つことが可能か」も、判定基準の一つになります。例えば蘇生（青）では、命の危険に関わる病態であるため、常にバイタルサインの再評価が必要です。

